

# 挙げて特殊詐欺被害を防ごう

## 山警察署管内被害者の8割が65歳以上の高齢者

高齢者に寸劇などで呼び掛け、特殊詐欺被害を防止しようとするイベントが先月六、七の両日、山警察署管内の各支署で実施された。山警察署管内では、被害者の約八割が六十歳以上の高齢者だった。五歳以上の高齢者だった。歴史の里マイスターの会が埴輪作りを始めた。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。



交わした協定書を手に平井支署長（手前右）と里見署長（同左）

山警察署と特殊詐欺被害防止協定。要知係連帯生活者同業組合守山支署。管内十八の連帯生活者同業組合と協定を結んだ。協定は防犯情報共有と連携による被害防止の取組を進めようとするもの。同業組合では先月二十五日、特殊詐欺被害防止に関する協定を交わした。協定書は、山警察署長と各支署長の間で交わされた。

特殊詐欺の被害に遭った高齢者の多くは、認知症や身体障害などがある。山警察署では、被害者の多くは六十歳以上の高齢者だった。五歳以上の高齢者だった。歴史の里マイスターの会が埴輪作りを始めた。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。



山警察署と特殊詐欺被害防止協定を交わした関係者

山警察署と特殊詐欺被害防止協定。要知係連帯生活者同業組合守山支署。管内十八の連帯生活者同業組合と協定を結んだ。協定は防犯情報共有と連携による被害防止の取組を進めようとするもの。同業組合では先月二十五日、特殊詐欺被害防止に関する協定を交わした。協定書は、山警察署長と各支署長の間で交わされた。

地域密着・効率的な広報はいかがですか？  
詳しくはホームページをご覧ください！！  
山ホームニュース  
〒463-0007 名古屋守山区松坂町352  
TEL.758-0351 FAX.758-0353



山警察署と特殊詐欺被害防止協定を交わした関係者

山警察署と特殊詐欺被害防止協定。要知係連帯生活者同業組合守山支署。管内十八の連帯生活者同業組合と協定を結んだ。協定は防犯情報共有と連携による被害防止の取組を進めようとするもの。同業組合では先月二十五日、特殊詐欺被害防止に関する協定を交わした。協定書は、山警察署長と各支署長の間で交わされた。

お知らせ  
本紙に紹介している催し物の中には、新型コロナウイルスの影響で中止となるものがある。変更は本紙に掲載する。

古墳ガイドなどを行って  
いるボランティアグループ  
「歴史の里マイスター」  
「歴史の里マイスター」  
「歴史の里マイスター」



埴輪の作り方を体験する会員ら

いかがですか？  
ご覧ください！！  
検索  
区松坂町352  
58-0353

「歴史の里」を  
中心に、男女五  
十人が活動している。  
美術館学芸員の指導による埴輪作りには二十一人が参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。

「歴史の里」を  
中心に、男女五  
十人が活動している。  
美術館学芸員の指導による埴輪作りには二十一人が参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。

情報伝えるなど、組合と  
して貢献していきたい」と  
話していた。  
山警察署管内では昨年、二  
五歳以上の高齢者だった。歴史の里マイスターの会が埴輪作りを始めた。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。

「歴史の里」を  
中心に、男女五  
十人が活動している。  
美術館学芸員の指導による埴輪作りには二十一人が参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。

「歴史の里」を  
中心に、男女五  
十人が活動している。  
美術館学芸員の指導による埴輪作りには二十一人が参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。約二時間かけ、高さ約二十センチほどの埴輪を仕上げた。約二十人参加。陶芸用粘土を回転台の上で成形し、指で表面を整えるなど、尾張地方独特の技法に取り組んだ。